

松戸ロータリークラブ

【2010-11年度国際ロータリーテーマ】

地域を育み、大陸をつなぐ

Building Communities,
Bridging Continents

[第2657回例会]

会 報

No.2656

2010年12月8日 発行

●四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- ① 真実か どうか
- ② みんなに公平か
- ③ 好意と友情を深めるか
- ④ みんなのためになるか どうか

●THE 4-WAY TEST

Of the things we think, say or do

- ① Is it the TRUTH?
- ② Is it FAIR to all concerned?
- ③ Will it build GOODWILL and BETTER FRIENDSHIPS?
- ④ Will it be BENEFICIAL to all concerned?



地域を育み、大陸をつなぐ

本日のプログラム

2010年12月8日(水)

卓 話

「ロータリーに入会して」
三国大吾 会員

次回のプログラム

2010年12月15日(水)

卓 話

「ロータリーに入会して」
飛田 勤 会員

- 例会日 毎週水曜 12:30~1:30
- 例会場 伊勢丹松戸店本館11Fバンケットルーム
TEL: 047-364-1111
- 事務所 松戸市松戸1281 ユニティビル2F
TEL: 047-366-2266
FAX: 047-361-2255
U R L : matsudo-rc.com
E-mail : info@matsudo-rc.com

- 会 長 伊原 清良
- 会長エクト 常盤 映彦
- 副 会 長 加藤 栄
- 幹 事 松田 茂一
- 会 計 加瀬 仁
- 会報委員 松本 幸夫 申 澈権 太田原慎一
- 山田 達郎 澤田 正宏 土肥伸一郎
- 加瀬 仁 車田 善教 浅井 利明
- 三国 大吾

「少年育成について」

中澤雅彦 会員



本日は卓話の機会をいただきまして誠にありがとうございます。

テーマは「少年育成について」となっておりますが、私が深く係わっております少年野球を通じての少年への育成や今年からスタートしましたプロ野球経験者が指導します少年野球教室についてお話を

させていただきます。

私は幼少の時より野球が大好きで中学・高校まで選手として野球に明け暮れておりました。明大中野野球部に所属し高校1年生時、夏の西東京大会決勝にて桜美林高校と対戦し、あと一勝で甲子園というところまでいった経験があります。そして、3年生最後の大会においては、大会中に入部したばかりの1年生のちょっとした不祥事により高校野球連盟から出場辞退という苦い経験をもっております。そのことがきっかけだったのかその後高校野球やプロ野球などの観戦はしたことがありませんでしたが、息子が小学校入学直後に野球がやりたいと言って近所にありましたチームに入部したのがきっかけで23年振りに野球をすることとなりました。入部して間もなく私が高校野球経験者だということが知れてコーチを任せられ、そして監督へととなりました。

監督1年目に息子が低学年最後の大会に臨むこととなり、今まで港区内の大会において決勝トーナメントに出場経験の無かったチームが結果準優勝することが出来ました。上位2チームが出場する上部大会である東京ヤクルトスワローズの東京23区大会の切符を手にする事ができ、今までになかったことなのでチームはお祭りムードとなりました。そんな状況を見た私は、そういう大会であれば全選手を出してあげて記念試合感覚をいただいております。しかし、試合当日を迎えるのに当りその考えから、試合に勝つことを心がけようと考え方を変えて望むこととしました。せめて初戦だけ1勝だけでもしようと。

初戦は初回から攻撃に弾みがありその勢いで勝利し、2回戦は2年連続優勝をしている荒川区代表のチームとの対戦でした。なんとそこにも満塁ホームランを打ち、後半にも本塁打が出て途中厳しい状況もありましたが2回戦を突破。チームは大会中に一戦一戦を戦いぬきながら強いチームに変わっていくのが感じられました。その後も逆転サヨナラ勝ちなどがあり、気がつく開会式を開催した太田スタジアムで決勝戦を迎えることとなりました。まさか当時監督であったヤクルト高田監督が開会式に挨拶されたあの球場で最後まで残れるとは思っていませんでしたが、その球場でプレーすることが出来たのです。息子も準決勝で1本、決勝で2本のホームランを放ちましたが惜しくも決勝では勝つことはできませんでした。当初考えていた記念のために全選手を出そうと考えていたのとは反対に決勝戦まで1度も試合に出な

い選手もおりましたが、決勝で敗れたときには全員で大泣きをしました(大人たちもです。)大会中、控えの選手を出すべきかいろいろと悩みましたが、最後は出場しなかった選手まで大泣きした姿を見てこれでよかったベンチにいた選手も戦っていた、チーム全員で戦いぬいたことを実感することが出来たのです。そして子供達の計り知れない力を感じました。本当に子供達と野球を通じて頑張ってきたことが素晴らしいと思えました。決して強いチームではありませんでしたが、最後まで諦めない悔いのない野球をする、子供達のもっている力を存分に発揮することで思わぬ結果を残すことが出来たと思います。

子供達の笑顔や頑張る姿などから大人へ反対に大きな力を与えてくれました。だから子供達のために野球を通じて出来る限りのことをしてあげよう。させてもらおうと思ひ今日に至り少年野球に携わっております。野球の技術指導はもちろん、周りの人達のサポートがあって僕らは野球ができることを知ってもらいそれに対する感謝の気持ち、野球道具をはじめとする物の大切さ、挨拶、諦めない根性、努力、仲間意識など多くのことを子供達と一緒に学んでおります。

野球における指導は、その子供一人ひとりに合った技術指導をしながら、のびのびと元気よくプレーさせ子供達の良いところを伸ばしてあげること心がけております。個人差はありますが子供達の技術や野球に対する姿勢など見る見る変わっていきま

しかしながら、このような少年野球の世界は、ボランティアの指導者ばかりなのでその中には子供たちを抑え付ける指導であったり、誤った技術指導、子供たちをやたらと怒鳴り萎縮させたり、好きな野球を嫌いにさせたり、コーチ・監督の中には自分の子供がいることが一般的なものでこの子が試合に出てこの子は試合に出られないなど子供たちに対して理不尽なことも少なくありません。大人たちの威圧で意見が言えない選手も多くあります。

そんな現実を見ることがあり、野球の本物を子供たちに教え伝えていく必要性を強く感じ、なんとかしたいと思っております。ある時に元プロ野球選手の為に野球少年を集めてもらえないかという話がありまして、そのこともきっかけとなりプロ野球経験者が指導する野球教室を手がけることを本気で考えました。

指導をしていただけるプロ野球経験者はおりましたが、スクールを開催するのにあたり一番の難題はグラウンドの確保です。塾のように毎週定まった曜日、時間帯でスクールを開催するグラウンドの確保はとて容易ではありません。しかし、野球教室の趣旨を理解してもらい色々な方々からの協力によりグラウンドを確保することができ、今年5月から松戸市内2箇所にてスクールを開校することが出来ました。毎週水曜日と金曜日、運動公園野球場にて河野友軌元プロ野球選手。聖徳大学付属女子高等学校グラウンドにて屋鋪要元プロ野球選手が担当となりまして幼児から小学6年生を対象に指導しております。7月からは葛飾金町スクールも開校することが出来ました。生徒の中には硬式、軟式、ソフトボールのチームに所属していたり、女の子や初心者の子供たちなど様々な生徒が集まっております。

野球を楽しく、そして本物とふれあい、野球技術向上、野球を通じていろいろなことを指導していこうと思っております。

本スクールの夢は、「世界で活躍するベースボールプレーヤーを育てよう」です。そして事業目標は、両翼70mの少年野球専用球場の建設、それも全天候型の少年野球球場を建設することです。土日祝日はあらゆる大会に利用してもらい、平日はスクールを実施し施設の有効利用が図れるように考えております。

今年から始まったばかりのスクールではありませんが、夢や事業目標を大きくもって、このようなスクールで本物の野球指導を求める子供たちや親

御さんたち、そしてプロ野球現役を退いた選手たちに第二の野球人生を貰っていただけるようにスクールを広範囲に展開していけたらと願って日夜頑張っております。

本日は卓話をさせていただきこのような少年野球を通じての育成ならびに活動について会員の皆様の前でお話させていただける機会がありましたことを感謝いたします。

皆様、ご清聴ありがとうございました。

第2656回例会

例 会 報 告

2010年12月1日

会 長 換 拶



伊原清良 会長

松戸東ロータリークラブの渡辺剛様、松戸中央ロータリークラブの中村浩様、ようこそお越しくださいました。どうぞゆっくりお過ごし下さい。中村浩様と先程、名刺交換させて頂きました。明治大学の野球部のOB会常任理事

ということです。あのこわい明治の島岡監督です。本日の卓話内容に野球の話が出てきますが、中澤会員におかれましては緊張感をもって頂きたいと思えます。

まず、先週の例会終了後行われました職業奉仕研修会、土屋委員長、森田委員長ご苦労さまでした。そしてその翌日の11月25日木曜日は大安でしたが、音楽支援として松戸市立松戸高等学校に対して楽器の寄付をしてまいりました。ご報告いたします。松戸ロータリークラブとして参加したのは、会長・幹事と杉浦裕社会奉仕委員長、川並芳純新世代のための委員長、小林孝数広報副委員長、下田由起男インターアクト委員長の6名であります。松戸市からは本郷谷市長、山根教育長、教育委員会から3名、学校からは、正木校長、教頭、事務長らが出迎えてくれました。3時より応接室で茶道部による、和菓子と抹茶の接待を受けました。式典が始まり、私が贈呈目録を読み上げ、市長より感謝状を頂きました。松戸ロータリークラブ会長として今回の経緯についての挨拶をしました。松戸ロータリークラブの50周年の記念事業で四中と和名ヶ谷中に対して指定寄付をした。ところが全国優勝の音楽的才能を持つ松戸の中学生はどこ的高校に行ったのか。別に追跡調査した訳ではない。ここ近年の全国高校の吹奏楽コンテストでは、「千葉を制する者は全国を制する。」とまで言われている。その千葉県の御三家は、市立柏、市立習志野、市立船橋だ。松戸の才能が近隣の市に流れていっているのが現実である。音楽の支援を通じ、「文化の香る街」に貢献したい。生徒の皆さんも伝統の礎になる努力をして下さい。その後、吹奏楽部の演奏、合唱同好会によるゴスペル。特に3名の男子の声が良いと思われました。会員の寄付をはじめ、今回の関係各位のご尽力に心より感謝を申し上げます。ありがとうございました。

本日は、クラブ年次総会があります。議案の上提者は、常盤映彦会長エレクトです。

本日の卓話は中澤雅彦会員です。「青少年の育成について。」であります。私の息子は三歳の時に自閉症と診断されました。それでも中学・高校と6年間・野球部に所属していました。さぞかし部員や先生にご迷惑をかけたのだらうと思えます。今年で30歳になった息子は、今でも県立流山高校の野球部監督の中西先生の名前を聞くだけで緊張感が走ります。余程怖かったのだらうと思われれます。当時、家で夕飯の時、シクシク泣いていたので聞くと、3塁ランナーでスクイズのサインを見逃してこっぴどく引ッ叩かれたと言う。私の答えは「そんなの当たり前」。

千葉県の大会を見にいくと、どの学校の野球部員も負けてワンワンと泣くのです。指導する方もされる方も連帯感を感じる瞬間なのでしょう。青少年にも誇りを感じてもらおう。ステージに上るという経験。見ていて青少年の育成は大変なのでしょうが、つくづくいいなと思えます。

ク ラ ブ 年 次 総 会



第6条・第2節により「役員を選挙するための年次総会は細則の定めるところに従い、毎年12月31日までに開催されなければならない」とあります。

クラブ役員氏名委員会の常盤映彦委員長より発表がありました。

【2011年～2012年度 任務一覧表】

【理事】 小泉 勝司 中山 政明 伊原 清良
常盤 映彦 加藤 栄 島村 俊充
大川 吉美 待山 克典 平松 徹

【役員】 会 長 常盤 映彦
会長エレクト 加藤 栄
副 会 長 島村 俊充
幹 事 中澤 雅彦
会 計 加瀬 仁
S A A 田中 忠行
副 S A A 草野 進
副 幹 事 森田 雅久

それでは、議事に入ります。人事でございますので、拍手で承認をお願い致します。

幹 事 報 告



松田茂一 幹事

1. クラブ内、会議・連絡事項等の案内
本日例会終了後理事会があります。
2. 外部からの会議・連絡事項等の案内
特にございません。

3. 他クラブ会報・その他
銚子RCより会報が届いています。

4 例会変更の連絡

松戸西RC

・12月15日(水)は12月17日(金)のクリスマス家族例会に変更

点鐘 18:00

場所 聖徳大学 10号館

・12月22日(水)は忘年例会(夜間移動例会)に変更

点鐘 18:00

場所 松葉館

・12月29日(水)は定款第6条第1節により休会
柏RC

・12月29日(水)の例会は年末のため休会

銚子RC

・12月22日(水)は夜間移動例会に変更

(クリスマス家族親睦会の為)

点鐘 18:00

場所 キャルネドサントゥール

・12月29日(水)は定款第6条第1節により休会

・平成23年1月5日(水)は定款第6条第1節により休会

5. その他報告

特にございません。

第6回 理事会報告

[議 題]

IM(インターシティー・ミーティング)日程変更の件

2月18日(金) 2月14日(月)に変更

NHK歳末たすけあいの件

例年通り3万円寄付

お 祝 い



【入会】松葉 則明君
平成17年12月7日(5年)



【入会】湯本 高之君
平成18年12月21日(4年)
【誕生】湯本 高之君 8日



【誕生】織田 信幸君 12日



【誕生】中澤 雅彦君 15日
【結婚】中澤夫妻 3日



【結婚】太田原夫妻 25日



例 会 報 告

[出席報告]

会員53名

義務会員44名

免除会員 9名

出席43名

義務会員38名

免除会員 5名

仮欠10名

義務会員 6名

免除会員 4名

[欠席者]

島村 善行君

大川 吉美君

待山 克典君

田原 晨暁君

中田智次郎君

土肥伸一郎君

本日出席率

87.76%

先々週出席率修正 90.00% 92.16%

[お客様]

渡辺 剛様

松戸東RC

中村 浩様

松戸中央RC

ニ コ ニ コ B O X

織田信幸君/誕生祝いありがとうございます。ふと、くだらない事を思い出しました。年齢(ねんれい)の事を別な言い方で(よわい)とも言います。何で(よわい)と言うんでしょうか?今度、調べたいと思います。私わ弱い57でなく強い57になります。

中澤雅彦君/結婚記念ならびに誕生月のお祝いをいただきましてありがとうございます。

松葉則明君/入会記念日の御祝をいただきありがとうございます。入会して5年経ちました。今後共御指導の程、宜しくお願い致します。

太田原慎一君/本日、大宮でのミーティングが大幅に遅れて例会遅刻してしまいました。12月25日は今の妻と結婚10周年を迎えます。これからも家庭を大切に頑張っていこうと思います。お祝いありがとうございます。

湯本高之君/誕生日と入会記念のお祝いをありがとうございます。おかげ様で65才になりました。ようやく大人になったようで嬉しいです。ドライバーが飛ばなくなっても笑わないで下さい。

ニコニコBOX

当日¥ 40,000

累計¥558,000

財 団BOX

当日¥ 4,201

累計¥ 81,870

文責/加瀬